

2025/2/26

報道関係者各位

アンリツ株式会社

**アンリツ、5G IoT チップセット、デバイス開発向けにソフト
ウェアベースのテストソリューションを販売開始**
専用テストを必要としない仮想環境での 5G ネットワークシミュレータを
「MWC Barcelona 2025」に出展

VirtualSTR



アンリツ株式会社（社長 濱田 宏一）は、5G 向け IoT チップセットやデバイスの開発向けに、ソフトウェアベースの試験シミュレータ「Virtual Signalling Tester NR Software MX844030PC」を開発し販売を開始いたします。本ソリューションは、先進のアーキテクチャを取り入れ開発した PC 上の仮想環境で動作するシミュレータと、従来無線機の主要機能をソフトウェアで実現するソフトウェア無線（SDR：Software Defined Radio）機を使用することで、5G IoT 試験を実現しました。

仮想環境での 5G ネットワークシミュレーションは、被測定デバイス（DUT：Device Under Test）の不具合検出、パフォーマンス評価、消費電流試験、デバイスの相互運用性試験や出荷検査/セキュリティ試験などを効率化します。アンリツは、仮想化シミュレータの技術を活用し、さまざまな分野における品質保証と開発効率化に貢献してまいります。また、Beyond 5G, 6G に向けて今後も本ソリューションを拡張していきます。

なお、本ソリューションは、2025 年 3 月 3 日から 3 月 6 日までスペインの

バルセロナで開催される、世界最大規模のモバイル通信関連の展示会「MWC Barcelona 2025」（MWC: Mobile World Congress）に出展される予定です。

開発の背景

仮想化シミュレータは専用テストと比べて、導入コストの削減、試験効率向上、リスクの低減、柔軟なシナリオ構築が可能といった利点があり、仮想化テスト環境のニーズは近年急速に高まってきています。PC とソフトウェアで試験環境を構築できる仮想化シミュレータは、ハードウェアコストや運用コストを大幅に削減でき、試験サイクルを短縮し迅速なフィードバックを得ることが可能です。また、開発の要件に応じたカスタマイズが容易に行えるため、実運用環境に近い条件でさまざまな試験環境を柔軟に構築できます。

製品概要

Virtual Signalling Tester NR Software MX844030PC

MX844030PC は、5G 試験をサポートするソフトウェアテストプラットフォームです。5G の擬似ネットワーク機能を有し、5G で使用されるサブ 6 GHz 帯^[*1]の RedCap 試験^[*2]に対応します。また、ユーザフレンドリな GUI (Graphical User Interface) である RTD Lite^[*3]を搭載し、サンプルシナリオから直感的にパラメータや Test Procedure を変更可能であり、Report/Log 結果表示機能により効率的にデバイスの検証や分析が可能です。

用語解説

[※1] サブ 6 GHz 帯

第 5 世代移動通信システム（5G NR）で使用が検討されている周波数帯域において、6 GHz 以下の周波数帯を示します。

[※2] RedCap 試験

5G SA の性能やサポートする機能に絞り込むことにより、コスト及び消費電力の低減を図っている IoT デバイス向けの 5G 無線規格。産業用センサ、監視カメラ、ウェアラブルデバイス等の IoT 端末に利用されます。

[※3] RTD Lite

独自のスクリプトベースのテスト環境を提供する試験プラットフォームです。最新の DUT の試験シナリオを迅速かつ簡単に作成できます。

アンリツの製品・ソリューション・その他の情報は、Facebook でもご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/AnritsuTandM/>

[報道関係のお問い合わせ先]

アンリツ株式会社

コーポレートブランディング部 越野 文隆

TEL : 046-296-6671

E-mail : PR@anritsu.com